

六本杉

令和7年10月31日 1237号

八王子市立いずみの森義務教育学校 学校便り(11月号)

【本校の教育目標】 〇 創造 〇 共生 〇 健康

学校や地域で活躍する子供たちを全力で応援します!

副校長 上島 真一

今年の夏は記録的な猛暑が続きましたが、朝夕の冷え込みが秋の深まりを感じさせる季節となりました。 11月になり、待ちに待った秋本番を迎えます。スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、食欲の秋…と言われ るように、何をするにも絶好の季節となります。ちょうど年度の後半が始まるこの時期に、子供たちには、 気持ちを新たに、自分の目標達成に向けた挑戦をしていって欲しいと願っています。

さて、10月23日(木)、24日(金)、25日(土)には、多くの保護者・地域の皆様にご参観いただき、いずみの森フェスティバルを盛大に開催することができました。本校では、「言語能力の育成」を重点課題に位置付け、各教科等や学校行事を通して言葉の力を育む取組を推進しています。今回のスローガンに掲げられていた「一声、一音」を大切にしようと、子供たち一人ひとりが台詞や歌詞の意味を真剣に考え、言葉に想いをのせて表現する姿が、3日間通して見ることができました。見ている人たちに想いが伝わるように、精一杯表現する姿は、本校が目指す姿そのものであります。銀河にも勝る無限大の感動を届けてくれた子供たちに敬意を表したいと思います。各学年・学級の練習や本番での詳しい様子については、「学年・学級の窓」のページに掲載させていただきますので、そちらをお読みください。

保護者・地域の皆様には、子供たちへの温かい拍手をいただき、改めて感謝申し上げます。また、参観アンケート(締切11月7日)へのご協力をいただき、ありがとうございます。既にたくさんのご意見・ご感想をいただいています。アンケート内容をもとに次年度に向けた検討を行い、さらなるバージョンアップを目指してまいります。

また、10月18日(土)、19日(日)には、毎年恒例の子安市民センターまつりが開催されました。本校からは、吹奏楽部の演奏や3・4・5年生の有志によるダンス発表、クラブ活動で制作した作品、大運動会のクラス旗などを披露しました。地域で暮らす子供たちが、地域の中で活躍する貴重な機会を与えていただき、実行委員の皆様には、改めて感謝申し上げます。引き続き、地域運営学校として保護者・地域の皆様との「共育(ともいく)」を充実させてまいります。

結びになりますが、本校では、7月から「おめでとうの木」の取組を行っています。クラブチームや文化的活動など、学校外で秀でた活躍をした子供を紹介する取組で、校内放送と合わせて、地域コミュニティ・

スペース前に掲示しています。全力で何かに打ち 込む経験は、自分自身を高めるとともに、人生をよ り豊かにするものだと考えます。子供たちのこれま での努力が、実りの秋へとつながり、来春には、この 「おめでとうの木」が満開になることを期待しつつ、 今後の活躍を全力で応援していきます。



<今月のうた> 石段の 落ち葉ふみふみ 上りけり 久保苗 方太郎

⇒敷き詰められた落ち葉を踏みしめながら、石段をのぼっていくよ。

11月の行事予定 ※10月31日時点での予定です。内容の変更・延期・中止になる可能性があります。

		行事予定			授業時数(前期課程のクラブ・委員会も含む)									* 0.*T
日	曜				2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	· 食 なし	部活
1	±	東京都教育の日 芸能祭												
2	日	八王子市中学生駅伝競走大会												
3	月	文化の日												
4	火	三者面談3[9] 安全指導日	SC	5	6	6	6	6	6	6	6	4		×
5	水	クラブ8	SC	4	4	4	5	5	5	4	4	4		×
6	木	三者面談4[9]	SC	5	5	6	6	6	6	6	6	4		×
7	金	三者面談5[9] 就学時健診 小体育館使用不可	SC	4	4	4	4	4	4	4	4	4		×
8	±													
9	日													
10	月	期末テスト【7~9】 I 期朝会 I 期縦割り班活動		5	5	5	5	5	5	4	4	4		×
11	火	期末テスト[5~9] 町たんけん[2]	SC	5	5	6	6	4	4	4	4	4		×
12	水	期末テスト[5~9]	SC	4	4	4	4	4	4	4	4	4		×
13	木	避難訓練	SC	5	5	6	6	4	4	4	4	4		0
14	金	学習確認テスト②~⑥[9] 遠足[1]	SC	4	5	5	6	6	6	6	6	6	1年	0
15	±	第2回ビオトープ学習会(希望者)13:30 (雨天延期22日)												
16	田													
17	月	ⅢⅢ期朝会 スケアードストレイト(交通安全教室)【後期】⑤⑥ 地域における活動配布		5	5	5	5	5	5	6	6	6		0
18	火		SC	5	5	6	6	6	6	6	6	6		0
19	水	クラブ9 校外学習【7組前後期】 桜植栽作業日	SC	4	4	4	5	5	5	4	4	4	7組 前後期	×
20	木	桜植樹セレモニー(昼休み) 7組後期宿泊保護者会	SC	5	5	6	6	6	6	4	4	4		0
21	金	児童・生徒総会【Ⅲ期】⑥ きこえとことば2学期指導終	SC	4	5	5	6	6	6	6	6	6		0
22	±													
23	日	勤労感謝の日 スピーキングテスト【9】												
24	月	振替休日												
25	火	児童·生徒会朝会		5	6	6	6	6	6	6	6	6		0
26	水	クラブ10 桜植栽作業予備日	SC	4	4	4	5	5	5	4	4	4		×
27	木	避難訓練予備日 桜植樹セレモニー予備日(昼休み)	SC	5	5	6	6	6	6	6	6	6		0
28	金	校外学習【7】 修学旅行保護者説明会【8】15:00 9年受験写真・卒アル写真撮影③④	SC	5	5	5	6	6	6	6	4	4	7年	0
29	±	わくわくランニング大会												
30	日													

	2日~9日 個人·三者面談【全】 いずみの森ギャラリー	<u> 不登校をテーマとした保護者サロン</u> 								
	9日(火)多摩特研マラソン試走【7組後期】	教育委員会では不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を実施しています。								
	10日(水)専門委員会 八王子市学力定着度調査2回目【4~8】	講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みを語り合う 時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。								
١.	11日(木)交流マラソン大会【7組前後期】	 1.対 象 市内在住で小・中学生の保護者								
*	12日(金)社会科見学【4】 赤ちゃんふれあい事業③④【9】	2.日 時 11月25日(火) 午後2時から午後4時30分まで 3.会 場 ハ王子市教育センター 第3研修室								
月月	15日(月)入試相談【9】	4.内容 講演「不登校の子どもたちの再登校を考える」~進級・卒業・その後~								
の行	16日(火)校外学習TGG【5】	5.定 員 60名(先着順) 6.受付開始日 令和7年 月 日(土)								
事予	17日(水)クラブ	こちらの2次元コードからお申し込みください。								
定	18日(木)7組前期調理実習(給食無し) 多摩特研マラソン大会【7組後期】	https://logoform.jp/form/iapr/1108893								
	19日(金)交通安全教室【5】									
	24日(水)給食終·大掃除	7.問合せ 高尾山学園内 教育指導課登校支援担当 (電話:663-3216)								
	25日(木)終業式									
	29日(月)~1/3(土)学校閉庁日									
	※ 予定は変更となる可能性があります									

|年 「おおきなダメをひっこぬけ!」

1年生は「おおきなダメをひっこぬけ!」という題名で音楽発表を行いました。いずみの森義務教育学校が、よりよい学校になるように「給食の好き嫌い」「運動嫌い」など様々なダメを引っこ抜くストーリーを歌や呼びかけ、身振り手振りで表現しました。

1年生の発表では、歌のソロを真剣に力強く歌う場面 や、「からだをきたえようソング」での体操の身振り手振 りを交えながら歌う場面等様々な表現の工夫をしました。



その中でも、1年生が元気よく大きな声で歌うという歌い方だけではなく、「音の重なり(ハーモニー)」を感じながら歌うということに今回は挑戦しました。学年で2つのパートに分けて、それぞれのパートにつられないように自分のパートをきちんと歌うことを1年生の子供たちは一生懸命に練習をして頑張りました。1年生全員で作り上げた今回の発表を通して、音楽の楽しさをさらに感じてくれたことと思います。

2年 「ブレーメンの音楽隊」

2年生は、「ブレーメンの音楽隊」の劇に挑戦しました。「心をひとつに、勇気の一歩をふみ出そう。」を学年のテーマにして、初めての演劇に取り組みました。台詞を言うだけでなく、気持ちを込めた動きやダンスをみんなで考え、工夫を重ねました。休み時間にも積極的に練習を続ける姿が見られ、本番では心を合わせて演じ切りました。最後は「今ここからはじめよう」の歌を元気に歌い、2年生全員の成長が輝く舞台になりました。







3年 「とどけ!ぼくらのミュージック」

3年生は、私たちにとって「音楽」とは何かについて、夏休みの宿題で一人一人が考えました。「音楽」は、人と人をつなげる、元気をくれる、笑顔になる存在ということに気が付きました。そして、皆でつくり、楽しみ、見せる音楽会を届けました。楽器演奏リコーダーは、難しさもありましたが、休み時間に自主練習をたくさんしました。「歌う声」「台詞の声」の違いを考えて、音をつなげることを意識しました。舞台の上以外の時も全員が主役であるという意識をもち、音楽をつくりました。フェスティバルで大きく成長した子供たち、来年は「期のリーダーになります。一歩ずつ自覚をもって生活をしていきます。





4年 「泣いた赤おに」

子供たちにとって4回目、そして、「期としては最後のいずみの森フェスティバル。昨年度の「孫悟空」での経験を存分に生かし、子供たちは日々の練習に取り組んできました。全員が全員、やりたかった役になれたわけではありません。悔しさを受け止め、任された役目を「自分だけの役(台詞)」にしようと全力で取り組む姿に成長を感じました。「大きな声」と「届く声」の違いを意識し、ゆっくりと落ち着いて発声していたこと、自分の演じる場面でなくとも、常に「見てもらっている」ということを忘れず、良い姿勢を保っていたこと、他学年の発表もマナーを守り、集中して鑑賞していたこと… 「期最高学年としてふさわしい立派な態度でした。3月の「期修了の会に向けて一歩ずつ、176名全員で進んでまいります。

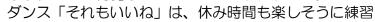






7組前期 「それもいいね」

7組前期は合奏、ダンス、言葉の三つを発表しました。 合奏「小さな世界」は1~3年生はハンドベル、4~6年 生はリコーダーを演奏しました。一人一人が互いの音をよ く聞き、演奏することができました。合わさった音が一つ になり、とても綺麗なハーモニーが生まれました。



をしている子が多く、練習のときから子供たちのやる気が感じられました。

本番も元気いっぱい、笑顔いっぱいで踊ることができました。言葉は、聞いている人に「一生懸命」が伝わるよう、「大きく、はっきり」を意識し、何度も練習を繰り返しました。本番では、緊張するなか、おなかから全力で声を出し、7組全員の思いを届けることができました。39人みんなの心を一つに、発表をすることができたフェスティバルでした。

7組後期 合奏「ケセラセラ」合唱「明日へ」

ハンドベル、トーンチャイムによる合奏『ケセラセラ』は生徒の多くが知っている楽曲だったということもあり、前向きな姿勢で練習が始まりました。しかし、実際に演奏するとなると、転調したり拍子が変わったりと、難易度が高く、苦戦していました。練習が進むにつれ、互いに教え合う姿や、積極的に楽器や楽譜を準備してくれる姿も見られるようになり、心が一つになっていくのを感じました。



『明日へ』は男声パートが女声パートにつられないよう諦めずに 歯翌を重わました。 朗練翌もしっかりと集まり、繰り返し練翌すること

練習を重ねました。朝練習もしっかりと集まり、繰り返し練習することで男声女声の美しいハーモニーを つくりあげることができました。また、歌詞にも注目し、未来へ進んでいく力強さを歌にのせて届けまし た。

本番前、舞台袖では互いに緊張をほぐし合う生徒の様子がありました。舞台上では凄まじい集中力と程よい緊張感も助け、自分たちの期待を超える発表ができました。みんなが「やりきった!」と言い合ったこの達成感と高揚感を忘れずに、来月のマラソン大会にも臨んでほしいです。

5年 「みんなで気持ちを繋げて - 和・輪・WA!-」

「和(なごみ)「輪(つながり)」「WA!(わっ!)」の気持ちを大切に、心を一つに練習を重ねてきました。本番に向けて、友達と声をかけ合い、意見を出し合いながら工夫していく姿に、成長を感じました。うまくいかないときも、あきらめずにみんなで支え合い、少しずつ「和」と「輪」が広がっていきました。本番では、子どもたち一人ひとりの輝きが「WA!」と広がる、心に残るステージとなりました。フェスティバルを通して学んだ「協力すること」「最後までやり抜くこと」を、こらからの学校生活に生かしていきます。

もうすぐ前期課程の最高学年。6年生への準備として、自分の行動に責任をもち、みんなを引っ張る気持ちで日々を過ごしてほしいと思います。





6年 「一これがわたしたち―いずみの森の6年生として」

運動会の団体表現の曲として使用した「This is me」、その頃から、 今年の劇は映画「The greatest showman」を元とした、自分を大切 にし、表現できる内容にしようと考えていました。

役決めや学年練習、音楽や外国語の授業での英語の歌練習、放課後の 衣装や小道具づくり、家での練習など、劇を作り上げるすべての過程で、 一人一人が自分の個性を光らせて、真剣に向き合い、よりよい劇にしよう と努力していました。



本番は、練習以上に気持ちの込められた台詞や歌で、目の前にいる本当のお客さんに最高のショーを見せることができました。この劇で伝えたかった「一人一人に必ず光がある」ということを忘れず、今後もありのままの自分を大切にして、様々な場所で輝く人になってほしいと思います。

7年 「初めての合唱コンクール ~unlimited~」

7年生は後期になり、初めての合唱コンクールでした。夏休み前にフェスティバル実行委員、指揮者、伴奏者を決定し、動き始めました。課題曲の「unlimited」は「限りない・無制限・無限遠」といった意味をもっており、7年生が今後Ⅲ期に向けて、また、自分の進路や将来に対して無限の可能性を信じて突き進んでほしいという7学年教員の思いを込めて決定しました。児童生徒鑑賞日や保護者鑑賞日の両日とも、全員で堂々と「unlimited」を歌いきることができました。

また、自由曲は1組「空は今」、2組「地球星歌〜笑顔のために〜」、3組「大切なもの」、4組「あさがお」を歌いました。始めは練習をしてもなかなか音とりが難しく、他のパートにつられてしまうこともありましたが、練習に励み、本番は各クラス素晴らしい発表をすることができました。各クラス練習を通して団結力や絆が深まった最高の合唱コンクールになりました。



8年 先輩としての合唱

舞台には、たくましくなった姿がありました。昨年とは違う、「先輩」としての歌声を体育館に響かせることができました。ただ、ここまでにはいくつもの壁がありました。思うように響かない声。合わせることができない音程。先輩のように歌いたいと思うのに、近づくことができませんでした。それを乗り越えて来られたのは、みんなで歌い続けたからです。何度だって重ねようとしてきたから。何回だって歌い直してきたから。

一年前、まだ小さくて、それでもひたすら「歌おう」と声を出して頑張っていたことが思い出されました。目の前には、ひたむきに「届けよう」とする真摯な想いがありました。歌い終えてのあふれる拍手の中引き締まった顔に、先輩としての確かな姿を感じることができました。



9年 合唱「結 ―ゆい―」

1 学期から、実行委員の選出、曲の選定、指揮者、伴奏者のオーディションと着々と準備を進めてきた合唱コンクールが、先日開催されました。

課題曲は、表題にもある「結一ゆい一」。自由曲は、1組「虹」、2組「友~旅立ちの時~」、3組「信じる」、4組「証」でした。

どのクラスも、実行委員やパートリーダー、指揮者、伴奏者を中心に、練習を積み重ねてきました。

本番 3 日前の学年練習まで、各クラスは意見を出し合い、工夫を しながら練習を進めてきていました。この日に合唱を披露し合ってか ら、さらに心に火がついたのか、練習をさらに重ねて、本番での素晴 らしい合唱へと繋げてくれました。

各クラスの合唱は、そのどれもが、「僕たちはなにより強い絆で結ばれている」という「結」の歌詞を体現した合唱でした。

これから、進路選択へと移行していきます。卒業までのこの期間を 「強い絆」で支え合い、励まし合いながら乗り切ってほしいと思いま す。











開校6周年記念植樹 ~いずみの森の未来に花を咲かせよう~

これまでいずみの森の子供たちを見守ってきてくれた桜の木が令和7年6月に2本伐採されました。そこで、本校の未来のために、学校運営協議会より新たな桜の木(ソメイヨシノ 計5本)を寄贈(植樹)していただけることになりました。

- 1 植樹場所 ①正門~体育倉庫の間の坂道(白い柵側)②正門~体育倉庫の間の坂道(白い柵側)
 - ③正門~体育倉庫の間の坂道(校庭側) ④東門横(伐採した切り株の横あたり)
 - ⑤南門(スロープの間)
- 2 植樹日程等 業者植栽作業日…令和7年11月19日(水)時間未定

植樹セレモニー…令和7年11月20日(木)13:10~13:30

※上記日程が雨天の場合は、翌週26日(水)作業日、27日(木)セレモニーとします。

- ・セレモニーには、各学年からの代表児童・生徒が参加します。
- ・セレモニーの様子については、後日、学校ホームページでお知らせしますので、ご来校の際にはぜひご覧く ださい。